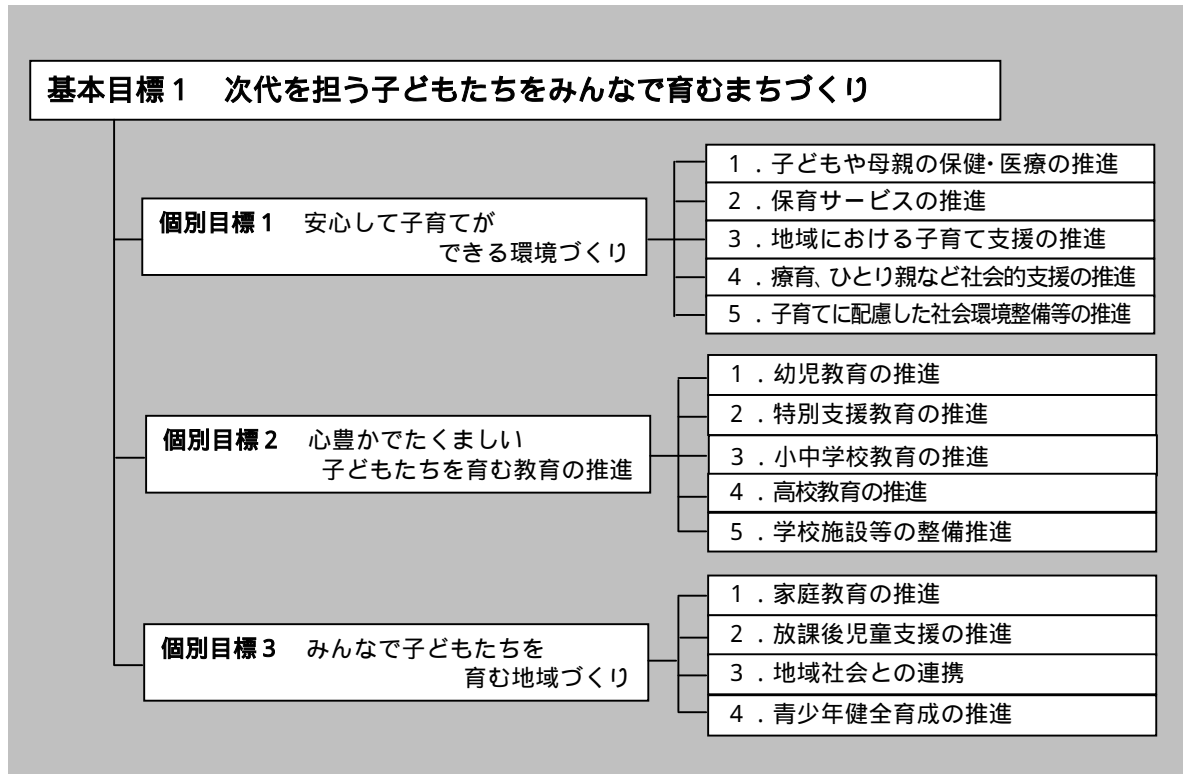


# 第1章

## 基本目標1 次代を担う子どもたちをみんなで育むまちづくり



# 個別目標 1 安心して子育てができる環境づくり

## 基本構想に掲げた施策の方向

- ・次代を担う子どもたちを安心して出産し、子育てができる喜びと誇りをもち、また、子どもたちが健やかに育っていけるよう、次世代育成支援地域行動計画に基づき、関係機関、団体、地域が一体となった社会環境の整備をめざします。



## 現況と課題

- ・近年は少子化の進行による、将来の経済社会に与える影響が懸念されています。
- ・核家族化や就業形態の多様化、地域とのつながりの希薄化などによる子どもとその家族を取り巻く子育て環境の変化は、出産や育児に対する不安を大きくしています。
- ・子どもたちが健やかに育ち、安心して子育てができる社会環境を、家庭とともに地域社会が一体となってつくっていくことが課題になっています。

## 推進施策

### 1. 子どもや母親の保健・医療の推進

#### 施策の内容

- ・妊娠中の母体や胎児の健康を確保し、安全して出産ができる環境づくりのために、妊産婦訪問などの保健指導と健診内容の充実を図るとともに、周産期医療体制の確立をめざします。
- ・また、妊娠中の健康不安は、分娩時の異常や胎児異常、低体重児の出生、さらには発達障がいにつながりやすいことから、これらを予防する視点で医療機関との連携を図ります。
- ・子どもの健やかな成長を支援するため、必要な健康診査や医療の体制を整備するとともに、育児情報の提供や相談体制、親の交流機会を充実し、子育て環境づくりの推進を図ります。

#### 成果指標

(資料)保健医療課

項目	平成 21 年	平成 27 年	備考
妊婦健康診査費用の助成回数	14 回	14 回 (拡充)	現状の回数を継続。新たに超音波検査を助成対象として拡大。

#### 実施計画予定事業

実施を予定している事業の内容		H23	H24	H25	H26	H27
1. 母子保健事業の推進	母子手帳の交付、妊婦健診、乳幼児健診、相談、訪問、新米ママ交流会、遊びの教室など。新たに超音波検査の助成について検討	拡充				
2. 各種予防接種事業の推進	免疫力の向上と感染症の発生阻止のため予防接種種法に基づく定期接種を実施。新たな予防ワクチンの接種について検討	拡充				
3. 小児救急医療支援事業	富良野協会病院小児科医師の院内待機とオンコール体制による救急医療の確立	継続				
4. 乳幼児等の医療費助成	乳幼児及び小学校修了前児童を対象に医療費の一部を助成。小学生は入院のみ	継続				
5. ひとり親家庭の医療費助成	20 歳未満の子を扶養するひとり親家庭の医療費の一部を助成。親は入院のみ	継続				
6. 子ども手当支給事業	中学校修了前までの子どもの養育者に子ども手当を支給。	継続				
7. 産婦人科医師確保対策事業	産婦人科医師 2 名常勤体制までの間、非常勤医師の病院負担件費を助成する	継続				

### 2. 保育サービスの推進

#### 施策の内容

- ・少子化や核家族化の進行、就労形態の多様化といった社会的背景の変化に伴う児童の減少や保護者の多様なニーズに対応できるよう、幼稚園との連携を図りながら、

必要な保育サービスの提供に努めます。

- ・市内に2箇所ある認可保育所を再編し、乳幼児保育の拡充や保育時間の延長、産休明け保育、病後児保育、子育て支援センターの併設など新たな保育サービスの提供に向けて検討します。
- ・認可外私立保育所については、経営の安定化と保護者負担の軽減を図るために、経済的支援を推進します。

### 成果指標

(資料)こども未来課

項目	平成21年	平成27年	備考
認可保育所の開設数	2箇所	1箇所(再編)	保育サービスの拡充

### 実施計画予定事業

実施を予定している事業の内容		H23	H24	H25	H26	H27
1. 認可保育所再編事業	保育行政の在り方の検討、再編する用地の確保、設計、建築、跡地の活用など。	新規	設計			
2. 認可保育所運営事業	中央及び麻町保育所の運営、子育てと仕事の両立を支援。H26以降は再編後の運営日	継続				
3. へき地保育所運営事業	山部、東山、あおぞらの各保育所の運営。定員合計110人。子育てと仕事の両立を支援	継続				
4. 障がい児保育事業	保育士を加配し、発達の違いや心配のある子どもの発達や集団での適応性の促進を支援	継続				
5. 認可外私立保育所補助事業	多様な保育サービスの提供と待機児の解消、健全育成を図る施設として経営安定を支援	継続				
6. 保育所広域入所事業	保護者が就労等により他の市町村に児童を保育した場合に、入所費用を市が負担	継続				
7. 新たな保育サービスの実施	認可保育所再編にあわせて、新たな保育サービスの実施について検討する	新規				

## 3. 地域における子育て支援の推進

### 施策の内容

- ・子育てに対する不安や悩みなどに共通の関心や話題を持った親達が集える子育て支援センターの充実を図り、気軽に育児相談や情報交換ができる場として、また、サークル活動の場としての活用を推進します。
- ・放課後に児童が安心して生活できる場としての児童センター、学童保育センターを整備し、子育てをしている親が安心して仕事ができる環境づくりを進めます。
- ・子どもたちが高齢者やボランティアとのふれあいなど多様な体験活動を通じて健全に成長できるよう、地域と連携しながら子育て支援の機会づくりに努めます。

### 成果指標

(資料)こども未来課

項目	平成21年	平成27年	備考
0 - 2歳児の子育て支援センター等利用割合	81%	90%	保育所の入所及び幼稚園の開放を含む

### 実施計画予定事業

実施を予定している事業の内容		H23	H24	H25	H26	H27
1. 子育て支援センター運営事業	子育てに対する不安や悩みの相談や情報交換、仲間づくりなどを支援する場として運営	継続				
2. 児童館運営事業	児童の健全育成支援のための北の峰、緑町、麻町、東部、桂木の児童館等の運営	継続				
3. 学童保育センター運営事業	放課後児童の健全育成のための北の峰、緑町、麻町、東部、桂木のセンター運営	継続				
4. 緑町児童センター整備事業	緑町児童館の過密と狭隘による利用内容や活動の制限を解消するための施設整備	新規	設計			
5. 子育て支援短期利用事業	保護者が疾病等の理由により児童の養育が一時的に困難になった家庭に対する支援	継続				

## 4. 療育、ひとり親など社会的支援の推進

### 施策の内容

- ・発達に遅れのある児童が、その持っている能力を十分に発揮できるように、こども

通園センター事業の推進を図るとともに、療育に対する相談体制を充実し、親が安心できる環境づくりを進めます。

- ・保護者の育児不安や虐待・いじめ等に早期対応するため、関係機関と密接な連携を図るとともに、家庭での養育が困難な子どもを養護している児童養護施設の整備に対して支援を進めます。
- ・経済的に困窮している母子家庭など相談に対応するとともに、自立支援のための就業支援、ひとり親家庭に対する奉仕員派遣等を進めます。

### 成果指標

(資料) 子ども未来課

項目	平成 21 年	平成 27 年	備考
児童虐待による相談件数	23 件	20 件	

### 実施計予定事業

実施を予定している事業の内容		H23	H24	H25	H26	H27
1. ども通園センター運営事業	心身の発達に遅れや心配のある幼児の成長に応じた療育と子育ての関わり方について支援	継続				
2. 家庭児童相談室運営事業	家庭児童の相談、児童相談所など専門機関との連携した児童育成の援助	継続				
3. 母子自立相談事業	母子寡婦家庭の生活や子育て、自立についての相談や貸付、奉仕員派遣などの支援	継続				
4. 母子家庭自立支援給付事業	雇用保険制度による指定講座受講料の一部支給、高等技術訓練促進費の給付支援	継続				
5. 母子家庭等奉仕員派遣事業	母子家庭、寡婦・父子家庭が一時的に生活援助が必要な時に奉仕員を派遣	継続				
6. 児童扶養手当支給事業	離婚等により父または母と生計を同じくしていない児童を養育するひとり親家庭等に支給	継続				
7. 助産施設扶助費	経済的理由等で入院出産のできない妊産婦に対して指定助産施設に措置し費用を負担	継続				
8. 児童養護施設整備資金利子補給	富良野国の子養施設改築に係る借入金の利子を補給し、児童の育成環境の整備を支援	新規				

## 5. 子育てに配慮した社会環境整備等の推進

### 施策の内容

- ・各種の子育て支援サービスの情報をまとめた「子育てガイドブック」や「子育てガイドマップ」の作成・充実及びホームページによる分かりやすい情報提供とその活用を推進します。
- ・事業所の協力を得ながらオムツ替えなどのスペースを確保する「赤ちゃんの駅」設置事業を進めるとともに、公園などの居住環境の整備や地域ぐるみの交通安全活動や防犯活動を通じて、子育てに配慮したまちづくりを推進します。

### 成果指標

(資料) 子ども未来課

項目	平成 21 年	平成 27 年	備考
赤ちゃんの駅設置事業所	0 事業所	30 事業所	

### 実施計画予定事業

実施を予定している事業の内容		H23	H24	H25	H26	H27
1. 子育てガイドブック等の作成	子育て情報や支援サービス情報や、外出時に参考となる情報を一元化したガイドブック等	継続				
2. どんさんこ特典制度事業	企業の協力を得ながら社会全体で子育てを応援。協賛店が独自にサービスを提供	継続				
3. 赤ちゃんの駅事業	外出時に授乳やオムツ替えができる施設を事業所等の協力で設置し子育てを支援	継続				

## 個別目標 2 心豊かでたくましい子どもたちを育む教育の推進

### 基本構想に掲げた施策の方向

- ・未来を担う子どもたちが、知・徳・体育の調和の取れた心豊かでたくましさを育む学校教育を推進するとともに、学校、家庭、地域が連携した教育環境づくりの充実を図ります。
- ・安全安心な学校施設の整備を進めるほか、高度情報化への対応などを通じて質の高い教育環境の整備を推進します。



### 現況と課題

- ・少子高齢化や高度情報化、科学技術の進展とともに、教育をめぐる社会環境が大きく変貌しつつあります。
- ・子どもたち一人ひとりが自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、行動する資質や能力を高めることが求められていることから、子どもたちの学習意欲、規範意識、道徳心そして体力の向上を目指した学校教育の推進と、それを支える社会環境づくりの更なる推進が必要になっています。
- ・少子化の進行に伴い、地区別の小中学校の将来方向や適正な配置や学校施設改築整備が必要となっています。
- ・富良野高等学校の間口が平成 23 年度から 1 学級削減されることから、地元の生徒が地元の学校で高等教育を受けられる教育環境の整備が課題となっています。

### 推進施策

#### 1. 幼児教育の推進

##### 施策の内容

- ・幼児期は、心の問題や生活習慣など人間形成の基礎を培う重要な時期であるため、保育所・幼稚園と小学校の連携による一貫した教育の実践に努めます。
- ・子育て支援や幼児教育の充実を図るため、幼稚園における就園及び預かり保育、障がい児保育に対して、保護者の経済的負担を軽減するための支援を行います。

##### 成果指標

(資料) 学校教育課

項目	平成 21 年	平成 27 年	備考
私立幼稚園数	4	4	

##### 実施計画予定事業

実施を予定している事業の内容		H23	H24	H25	H26	H27
1. 幼稚園就園奨励補助事業	幼稚園に就園する園児を対象に、保育料の一部を助成し、保護者負担を軽減	継続				
2. 障がい児教育事業	障がいのある子どもの教育活動を行う幼稚園に対する助成	継続				
3. 預かり保育奨励補助事業	幼稚園の教育時間終了後、引き続き教育活動・保育を行う幼稚園に対する助成	継続				

#### 2. 特別支援教育の推進

##### 施策の内容

- ・障がいのあるなしに関わらず、すべての児童生徒に対して教育的支援の充実と支援体制を整備するため、これまでの支援員とあわせて専門家としてのアドバイザーの配置や通級指導教室を設置するほか、特別支援連携協議会による相談支援、就学支援を実施します。

##### 成果指標

(資料) 学校教育課

項目	平成 21 年	平成 27 年	備考
特別支援教育支援員の配置	6 人	7 人	

### 実施計画予定事業

実施を予定している事業の内容		H23	H24	H25	H26	H27
1. 特別支援連携協議会推進事業	教育職員、保健医療・福祉関係者、関係行政機関で設置。就学等相談や教育的支援	継続				
2. 通級指導教室(ことば)推進事業	口腔機能やコミュニケーションの能力を高めるための教育支援	継続				
3. 特別支援教育支援員配置事業	障がいのある児童生徒の教育的支援を行うための特別支援教育支援員の配置	継続				

## 3. 小中学校教育の推進

### 施策の内容

- ・未来を担う子どもたちが、知・徳・体育の調和の取れた心豊かでたくましさを育む学校教育を推進するとともに、学力の基礎基本、基礎的な体力・運動能力の定着を図り、学校、家庭、地域が連携した教育環境づくりをめざし生きる力を育みます。
- ・児童生徒の健康・安全確保を推進します。
- ・不登校やいじめなどの問題解決のために適応指導教室を開設し、在籍校と連携しながら教育相談、カウンセリングを通じた育成支援の充実を図ります。

### 成果指標

(資料) 学校教育課

項目	平成 21 年	平成 27 年	備考
外国語指導助手の招致	3 人	4 人	

### 実施計画予定事業

実施を予定している事業の内容		H23	H24	H25	H26	H27
1. 学校教育中期計画の策定	学校教育のめざす姿や指針を明らかにした教育行政推進のための中期計画の策定	新規				
2. 食育推進事業	食の楽しさや大切さについて学校や家庭、地域等と連携した啓発普及等の推進	継続				
3. キャリア教育推進事業	児童生徒が勤労観や職業観を身につけ、自己の進路を主体的に選択する能力形成	継続				
4. 外国語指導助手招致事業	国際理解力、英語力の向上のため、小学校で外国語活動、中学校で英語助手の活動	継続				
5. 環境教育推進事業	地元の自然環境や自然エネルギーなどを活用した環境教育の推進と充実	継続				
6. 児童生徒の心に響く道徳教育推進事業	富良野にゆかりのある外部講師等を迎え、児童生徒の発達に応じた道徳教育の推進	継続				
7. 児童生徒送迎事業	東山地区及び山部地区の学校統合に伴う児童生徒の通学用スクールバスの運行	継続				
8. スクールバス更新事業	上記遠距離通学児童生徒送迎用スクールバスの更新(樹海地区1台更新)	新規				
9. 小中学校遠距離通学費補助事業	児童生徒が小学校で4km以上、中学校で6km以上をバス通学する場合に補助	継続				
10. 就学援助事業(小学校)	経済的理由等の生活困窮世帯に、学用品費や学校給食費などを補助して就学を支援	継続				
11. 就学援助事業(中学校)	経済的理由により生活困窮世帯に学用品費や学校給食費などを補助して就学を支援	継続				
12. 少年育成協議会事業	校長会、市P連、警察、医師、民生児童委員などが連携して、いじめなどの未然防止	継続				
13. 適応指導教室事業	不登校児童生徒の相談体制と学習支援、学校と保護者の連携等を通じ学校復帰を支援	継続				
14. 子どもと親の相談員活用事業	不登校や問題行動の未然防止や早期発見、児童虐待等への対応のための教育相談	継続				
15. スクールカウンセラー活用事業	適応指導教室に臨床心理士を配置し、よりきめ細かな支援を実施	継続				
16. スクールソーシャルワーカー活用事業	適応指導教室にソーシャルワーカーを配置し、児童生徒及び家族の支援を実施	継続				
17. スクールガードリーダー活用事業	小中学校の巡回や学校周辺や施設等の点検を通じ学校及び教育環境の安全を推進	継続				
18. 健康診断実施事業	就学時児童及び在学児童生徒、教職員の健康診断を実施	継続				

## 4. 高校教育の推進

### 施策の内容

- ・富良野高等学校に平成 25 年度から単位制が導入され、生徒の多様な希望や進路等に応じた主体的な学習が可能になります。

- ・引き続き、高校・中学校の相互連携により、地域のニーズに対応した教育振興と魅力ある高校づくりをめざすとともに、地元就学率の向上に努めます。

### 成果指標

(資料) 学校教育課

項目	平成 21 年	平成 27 年	備考
地元高校進学率	78%	85%	

### 実施計画予定事業

実施を予定している事業の内容		H23	H24	H25	H26	H27
1. 育英事業	高校及び高専、大学に進学する生徒に育英基金を貸付。	継続				
2. 戸倉育英事業	同上の生徒に戸倉育英基金を貸付。基金支消後は市が新たに制度を創出し継続する	継続				
3. 高校バス通学定期補助事業	富良野高校、富良野緑峰高校にバス通学する生徒に、定期券購入費の40%を補助	継続				
4. 中高等学校経営連絡協議会事業	学力向上に向けた教育研究やその実践のために、中高連携した取り組みの推進	継続				

## 5. 学校施設等の整備推進

### 施策の内容

- ・児童生徒の安全性、教育環境の向上に配慮した学校施設及び教育設備の整備を進めます。
- ・また、今後、少子化の進行に伴う児童生徒数の減少と学校の小規模化が進むことを踏まえ、学校の適正規模と適正配置による計画的な整備を図ります。

### 成果指標

(資料) 学校教育課

項目	平成 21 年	平成 27 年	備考
学校施設整備事業数	1校	4校	期間中

### 実施計画予定事業

実施を予定している事業の内容		H23	H24	H25	H26	H27
1. 小中学校施設耐震化診断事業	校舎、屋内運動場など学校施設の安全性を確認するための耐震診断の実施	継続				
2. 富良野東中学校校舎及び屋内運動場大規模改修事業	校舎・屋体の耐震補強工事、設備等の改修	新規	設計			
3. 東小学校校舎及び屋内運動場改築事業	校舎・屋体の全面改築	新規	設計			
4. 富良野小学校屋内運動場改築事業	屋体の耐震化による全面改築	継続				
5. 小中学校施設改修等事業	山部小学校周辺整備、鳥沼小学校外壁塗装	新規				
6. 教育用コンピューター整備事業	小中学校教育用コンピューターの順次更新	新規				
7. 校務用コンピューター整備事業	小中学校校務用コンピューターの順次更新	新規				
8. 給食用食器更新事業	学校給食用食器の更新	継続				
9. 給食センター設備更新事業	蒸気ボイラー、7給湯温水機の更新	新規				
10. 給食配送車両更新事業	老朽化に伴う配送車の更新 2台	新規				

## 個別目標 3 みんなで子どもたちを育む地域づくり

### 基本構想に掲げた施策の方向

- ・家庭の教育力向上に向けて、家庭、地域、関係機関の連携により、人間形成の基礎を培う家庭教育の推進を図るとともに、次代を担う子どもたちが心身ともに健やかに育つ環境づくりをめざします。



### 現況と課題

- ・家庭における教育力が低下しており、家庭・地域・関係機関（保育所・幼稚園・学校等）と連携した子育て支援の充実が必要です。
- ・少年期は人間形成の基礎をつくる大切な時期であり、また、異年齢集団活動を通して、幅広いものの見方や考え方を培い、思いやりの心を育成する時期でもあり、家庭・学校・地域の連携により、少年団体活動や自然とのふれあい、体験学習の充実が必要です。
- ・学社融合推進事業の取り組みにより、学校・家庭・地域社会の教育力が結びつき、教育の充実と活性化が図られています。また、地域で学校を支援する輪が広がり、学校支援ボランティアの活動も活発化してきています。

### 推進施策

#### 1. 家庭教育の推進

##### 施策の内容

- ・親子の絆、食育、子育ての3本を柱に保健福祉部局とも連携を図り、家庭教育を推進します。
- ・関係機関・団体と連携して、幼児、児童生徒の保護者及び地域の人々を対象にしたセミナーや講演会を開催し、家庭や地域における教育力の向上、並びに子どもの基本的な生活習慣、自立心、自主性、耐性などを培う学習機会の充実に努めます。
- ・子どもの成長段階に合わせた「家庭教育ハンドブック」を作成・配布し、家庭教育の向上を支援します。

##### 成果指標

(資料) 社会教育課

項目	平成 21 年	平成 27 年	備考
家庭教育セミナー、講演会開催数	13 回	15 回	

##### 実施計画予定事業

実施を予定している事業の内容		H23	H24	H25	H26	H27
1. 家庭教育セミナー・講演会開催事業	家庭の教育力を高めるための学習機会の提供	継続				
2. 家庭教育ハンドブックの作成	子どもの成長に合わせた手引書を作成配布し、家庭における教育力の向上を支援	継続				

#### 2. 放課後児童対策の推進

##### 施策の内容

- ・児童館の整備されていない地区の放課後の子ども達の安全、安心な居場所づくりを設け、子ども達に文化、スポーツ活動等の体験活動を通じて、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進します。
- ・異年齢集団である子ども会への参加奨励を図り、様々な活動を通じて社会性及び集団活動の基礎的知識を身につけるとともに、子ども会活動の活性化に努めます。

##### 成果指標

(資料) 社会教育課

項目	平成 21 年	平成 27 年	備考
放課後子ども教室の開設数	1 箇所	3 箇所	



### 実施計画予定事業

実施を予定している事業の内容		H23	H24	H25	H26	H27
1. 放課後子ども教室推進事業	子どもたちの安全安心な居場所や、文化、スポーツ活動等が体験できる環境づくり	拡充				
2. 子ども会育成事業	子ども会への参加奨励、リーダー研修会、子ども会育成及び活動への支援	継続				
3. 青少年サークルの支援	高校生ボランティアによる青少年サークル活動の支援及びリーダーの育成	継続				
4. 部活動実践校交付金事業	中学校における運動部活動を振興するため、実践校に対して補助金を交付	継続				
5. 小中学校各種競技大会派遣支援	全道・全国規模の各種競技大会に児童生徒が出場する際に参加経費の一部を補助	継続				

## 3. 地域社会との連携

### 施策の内容

- ・学校、家庭、地域の教育力を結びつける学社融合推進事業及び学校支援地域本部事業の推進により、地域全体で学校教育を支援する体制づくりに努めます。
- ・学校支援ボランティアの登録、整備を進め、体育や総合的な学習授業の補助、本の読み聞かせ、校内環境整備、放課後の活動、登下校時の安全指導などに地域の多様な人材を活用して、地域ぐるみで子どもたちの教育を推進する取り組みに努めます。

### 成果指標

(資料) 社会教育課

項目	平成 21 年	平成 27 年	備考
学校支援ボランティア登録数	192 人	250 人	

### 実施計画予定事業

実施を予定している事業の内容		H23	H24	H25	H26	H27
1. 学社融合推進事業	学校、家庭、地域社会の教育力を学校教育の充実と社会教育の活性化に結びつける	継続				
2. 学校支援ボランティア登録事業	地域の教育力を活用して、地域全体で学校教育を支援する体制づくりの推進	継続				

## 4. 青少年健全育成の推進

### 施策の内容

- ・子ども達が社会の一員として自覚と責任を持ち、日常生活の中で体験したことを主張する場を設けるとともに、まちづくりに対する自由な発想や意見を出し、自ら社会参加する環境づくりを推進します。
- ・青少年が心身ともに健康で調和のとれた発達ができるよう、市民や関係機関・団体との連携により、青少年の健全育成を主眼とした非行の未然防止に努めます。

### 成果指標

(資料) 社会教育課

項目	平成 21 年	平成 27 年	備考
街頭指導実施数	35 回	35 回	

### 実施計画予定事業

実施を予定している事業の内容		H23	H24	H25	H26	H27
1. 子ども未来づくり事業	少年の主張大会や子ども未来づくりフォーラムの開催を通じた少年の育成	拡充				
2. 子ども芸術鑑賞教室の開催	優れた舞台芸術の鑑賞機会を提供し、感性豊かな人間形成を育む	継続				
3. 青少年補導センター事業	市民や関係機関・団体との連携による青少年の非行防止の推進	継続				
4. 生徒指導連絡協議会活動の推進	小中学校、高等学校、各種関係団体との連携により児童生徒の育成指導を推進	継続				
5. 有害図書回収白ポスト設置事業	処分に困った有害な図書類を回収処分することにより、青少年の健全育成を推進	継続				
6. 青少年健全育成啓発事業の推進	青少年ぐるみで青少年育成運動を推	継続				